

germinations for the following eight species, including four genera, of the Corallinaceae: 1) *Bossiella cretacea* (Postels et Ruprecht) Johansen, 2) *Bossiella orbigniana* ssp. *dichotoma* (Manza) Johansen, 3) *Calliarthron yessoense* (Yendo) Manza, 4) *Calliarthron* sp., 5) *Calliarthron tuberculosum* (Postels et Ruprecht) Dawson, 6) *Serraticardia maxima* (Yendo) Silva, 7) *Serraticardia macmillanii* (Yendo) Silva and 8) *Cheilosporum jungermannioides* Ruprecht. The results obtained are as follows. (1) All of the representatives examined produce tetraspores whose sizes fall within the range between 40 μ and 80 μ . (2) The manner of germination of spores in the representatives is, without exception, of the *Corallina*-type named in the previous paper²⁾. (3) Two species of the representatives, *Calliarthron* sp. and *Serraticardia maxima*, on which monthly examinations were made, produce their reproductive organs in seasons other than summer. (4) The evidences presented above all suggest that the representatives treated in this article are more closely related to *Marginisporum* than to *Amphiroa*.

□岩月善之助・水谷正美：原色日本藓苔類図鑑，pl. 1-48, pp. 1-405, 保育社，1972 年 6 月 20 日発行，¥2,800 円。日本はコケ類の研究が世界中でも最も活潑におこなわれている国で，多数の専門研究者がいるが，未だかつて世界にほこるに足るようなコケ専門の図鑑が出ていない。ましてや原色の図鑑となると，かつて小学館の原色植物図鑑の中に一部取り上げられたくらいのものであった。今回の岩月・水谷両博士の図鑑は，上のような日本のコケ学の現状をいっぺんに打破する快挙であるといえる。

本書は全体の監修を服部新佐博士がなされ，藓類を岩月氏，苔類を水谷氏が担当されている。本書の原図ならびに記載文は，一つ一つ生品または標本に基づいてつくられたもので，その正確さも十分に本書の活用度を高めるであろう。

内容はコケ類の全般的な解説 (1-27 頁)，原色図版 (1-48)，藓類 (29-265)，苔類 (267-372)，標本のつくり方，その他 (373-384)，索引 (385-405) となっている。各属には属と種の検索表がつけられている。原色図には 319 種が図示されているが，他に 422 種の凸版図が本文中に挿入されている。原色図の中にはやゝニュアンスの異なる色調のものもある (例えば 46 図版 754 カギゴケなど)。記載の所には収録された全部の種に和名が用意され，新しい和名のつけられているものもある。藓類では判明しているかぎりの染色体数も記録されているが，苔類の部分では染色体数は記録されていない。本文中の凸版図の Fig. 番号はなれないとみにくいので，記載文の後の番号と照合するのに不便である。本書によって日本のコケ学のレベルが一段と高められたことを喜び，監修者ならびに著者らの労苦に敬意を表したい。

(井上 浩)